

2024 Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 大成ロテック日本グランプリ 植樹活動『RIDE GREENキャンペーン』実施のご報告

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）は、2024年5月18日（土）・19日（日）に「2024 Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 大成ロテック日本グランプリ」を開催します。

本大会に向けて、FIM（国際モーターサイクリズム連盟）主催「FIM KiSS プログラム」の一環として『RIDE GREENキャンペーン』を5月16日（木）に実施。モビリティリゾートもてぎ内、生物多様性の森をテーマにしたハローウッズと、本大会で使用されるセクション内に苗木を植樹し、持続可能なモーターサイクルスポーツを目指していく行動の印を刻みました。

FIM KiSS プログラムについて

FIMが推進する「社会・環境・経済」の3つの柱をテーマにした取り組みを実践するプログラム。KiSSは「Keep it Shiny and Sustainable」の略で、持続可能なモーターサイクルスポーツを未来に繋げていくことを目的としています。

なお、本大会の競技運営においては、以下の取り組みを実施します。

- 動植物の生息環境への影響を最小化するルート選定
- 紙媒体書類を介さないレース運営（全電子化）
- グリーン電力による競技運営（セクション・ピット・パドック等）
- ペーパーレス化対応
- 飲食容器の再生材化
- 女性ライダーに焦点をあてたジェンダーレス・スポーツの発信
- イベント会場におけるサステナビリティの取り組み掲示
- 大会後の環境負荷評価に基づく、緑地の原状回復

RIDE GREENキャンペーン 実施概要

- ・実施日：2024年5月16日（木）
- ・時間：13：00～13：30
- ・実施場所：モビリティリゾートもてぎ N2駐車場 | セクション5・6付近
- ・出席者：TrialGP クラス：トニー・ボウ、TrialGP Women クラス：エマ・プリスト、TrialGP2 クラス：ビリー・グリーン、FIM環境大使：藤波貴久、モビリティリゾートもてぎ 総支配人 嘉門順也

植樹した苗木について

榎（えのき / Chinese Hackberry）はアサ科の落葉樹。日本の国蝶であるオオムラサキなどの蝶々には欠かせない樹木として知られています。榎の植樹を通して、ハローウッズの森における生物多様性を保全していきます。

植樹の様子



植樹を記念し、ステンレス製の記念プレートが設置された。

セクション5・6付近に、計5本の苗木を植樹。



FIM環境大使・藤波貴久氏より「『トライアル』という競技は自然と一緒にやるスポーツであり、日頃から常に環境に対して気を配っています。このような植樹イベントを通じて未来と繋がる取り組みができることを本当に光栄に思います」

本大会運営における「KISS プログラム」が評価され、FIMより「KiSS Motegi」認定証が授与された。